

第44回 12月第1例会

日 時 2013年12月5日(木) 19:00~20:30
 場 所 ニューマルビル 2F
 出席率 61.3%
 ファイン・ドネーション 21,592円
 報告者 稲角 好宣



12月第1例会は第一副会長L鈴木広行のゴングで開催されました。

まずは会長L佐藤真砂忠より仕事で香港を訪れたことに触れ「沢山の人がいろいろなところから集まって来て、行き交い活気づいている。一方日本に帰ると静かな雰囲気、大丈夫なのだろうか、とってしまう。また活気あるアジア諸国のライオンズ会員が増加する中、こちら日本は低迷してるが、我がクラブは会員増強を図りながら引き続き名古屋シティライオンズらしいクラブ作りをしていきたい」との挨拶がありました。

続いて会長L佐藤真砂忠を中心に、「『青少年の育成』を中心に据えてACTを企画・実施していく」こと、「クラブ発足5周年の記念に向けた準備をしていきたい」など、今後の活動内容についてディスカッションをしました。

「1日役員例会」については、2014年4月17日第2例会において開催することになりました。目的は役割経験のないメンバーが各役員の役割について理解をし、事前に勉強する機会を持つことで、クラブへの参画レベルの向上を図ることです。

幹事報告・委員会報告では、幹事L野々山卓朗より、ガバナー諮問委員会からの報告がありました。2014年7月のカナダトロントでの国際大会、2016年の福岡国際大会への協力依頼がありました。フィリピン台風災害、伊豆大島土砂災害義捐金として、1人当たり200円を拠出することが承認されました。

薬物乱用防止教室について、青少年育成担当委員長L稲熊曜子より、日程確認と役割確認が行われました。12月11日の瀬古小学校での開催を単独ACTの最初として、今後全3回実施することが予定されています。

YCE 関連について、名古屋ブルースカイLCの来日生を、名古屋シティLCもYCEの受入れ経験を積む主旨で、半日お手伝いさせていただく事にしました。

最後に、L阪野真路の発声でライオンズローア、第二副会長L田辺義晴の閉会宣言並びに閉会ゴングで12月第1例会が閉会しました。

・オブザーバー

ガイディングライオン L熊沢 浩 (名古屋ブルースカイLC)

